

輝北 日枝神社畜産まつりを開催



4月8日、輝北町市成の日枝神社で畜産まつり（輝北町商工会主催）が開催されました。

このまつりは、牛馬の神として知られ「山王どん」の愛称で親しまれている日枝神社で、畜産振興を祈願して毎年行われているもの。まつりでは、踊りや歌謡ショーなどが披露されたほか、剣道大会も行われ、訪れた約3,000人が春のまつりを楽しみました。

また、畜産まつり恒例の抽選会では、輝北町の大谷正三郎さんが特賞の黒毛和牛の子牛一頭を見事引き当て、観客の拍手を浴びていました。

鹿屋 一番茶の収穫・製造



4月上旬から5月上旬にかけて、市内の茶生産者81戸が363haの茶畑で育てた一番茶を収穫し、製造を行いました。

一番茶は、その年の最初に育った新芽を収穫して作るお茶のことで、新茶とも呼ばれます。

今年は、暖冬の影響で霜害が心配されましたが、味も香りも良好とのこと。製造された一番茶は県内外に出荷される予定です。今年からは、国庫事業を導入して建設された大型荒茶工場が稼動するなど生産量の増大も期待されています。

輝北 輝北グリーンハイキングを開催



4月29日、輝北うわば公園で輝北グリーンハイキング（輝北うわば公園まちづくり公社主催）が開催されました。

これは、輝北うわば公園の雄大な景色とさわやかな新緑を歩きながら満喫してもらおうと毎年行われているもので、市内外から115人が参加。4kmと8kmのハイキングコースを思い思いのペースで歩き、ハイキングを楽しんでいました。また、終了後は、地元特産品が当たる抽選会が行われ、当選者に大きな拍手が送られていました。

鹿屋 不発弾を処理



4月6日、古江町の工事現場で発見された不発弾の処理が行われました。

この不発弾は、太平洋戦争中に米軍が投下したものとみられる250kg爆弾で、直径約36cm、長さ約120cm。陸上自衛隊の不発弾処理隊による信管（起爆装置）の除去作業は、国道220号線を通行止めにし、現場から最大1.2kmを立ち入り禁止にして行われました。作業は約2時間30分で無事終了し、古江小学校に避難していた66世帯101人も安心して帰宅しました。

鹿屋 「田崎集落移転跡地之碑」 建立記念式典



4月27日、田崎町で、田崎集落のこれまでの変遷を後生に伝える「田崎集落移転跡地之碑」の建立記念式典が行われました。

この碑は、記念碑建立実行委員会21人が、昭和48年、海上自衛隊鹿屋航空基地が特定飛行場の指定を受けたことに伴い移転した同集落の往時を偲び建立したものです。式典では、元住民約60人が見守るなか、記念碑の除幕式が行われました。

吾平 始良川にアユを放流



4月15日、一年を通して川を守る活動を続けている始良川河川愛護会が始良川にアユの稚魚約10,000匹を放流しました。

これは、始良川を守り、魚の住めるきれいな川にしようとして毎年行われているもので、今年で26年目。「元気に育って」と声をかけながら吾平山上陵など11箇所放流された体長8cm程の稚魚は、6月中旬には体長17～18cmに成長し、アユ釣りが楽しめます。

串良 新しい国際交流員（CIR）が着任



4月16日、鹿屋市の新しい国際交流員（CIR）に着任した韓国出身の朴恩英さんに国際交流員の辞令が交付されました。

「鹿屋市は自然がいっぱいで、空気がおいしくとてもいい街。日本と韓国の異文化理解のために役立ちたい」と話す朴さんの任期は1年。串良総合支所を活動の拠点に、韓国語講座をはじめ、韓国文化の紹介や韓国料理講座など様々な活動を行っていきます。

鹿屋 鹿屋体育大学の 新入生を歓迎



4月5日、市内の各種団体でつくる地域づくり交流事業実行委員会が、鹿屋運動公園屋内運動場で鹿屋体育大学の新入生歓迎会を開催しました。

これは、新入生に一日も早く地域にとけ込んでもらおうと毎年行われているもので、210人の新入生と約200人の地域住民が参加。焼肉や寿司、豚汁など地元産の食材を使った料理を囲みながら交流を深めました。

輝北 農業公社研修生の 修了式と受入式



4月2日、輝北農業研修管理棟で、財団法人輝北町農業公社の研修生の修了式と受入式が行われました。

式には、2年間のスプレー菊栽培の研修を終え輝北地区で新規に就農する第6期研修生3人と、これから新たにスプレー菊栽培の研修を受ける第8期研修生の2人が出席。「輝北のスプレー菊を全国に広めたい」「早く栽培技術をマスターしたい」と抱負を語りました。

鹿屋 ドイツ柔道クラブが 表敬訪問



4月6日、ドイツ・ケニンクスブルンの柔道クラブ「心柔道クラブ」が市役所を表敬訪問しました。

同クラブは、柔道を通しての国際交流や、競技力向上を目的に来日。クラブ代表のハーネス・ダックスバツハさんは「今回の来日を機に、もっとドイツと日本の交流を深めたい」と話し、4月9日まで鹿屋体育大学で合宿を行いながら、地元の子供たちと交流試合などを行いました。